



向陽通信



津山市立向陽小学校 令和8年1月7日発行

*カラー版は本校HPでご覧いただけます。「向陽小学校」で検索してください。

一步を踏み出す勇気と前向きな期待

2026(令和8)年がスタートしました。皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。そして、今年もご支援、ご協力のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

新しい年のはじまりにあたり、「今年は〇〇を頑張ろう」と決意を新たにされたことだと思います。また、家族それぞれの思いについて話されたご家庭も多いのではないでしょうか。

では、年のはじめだけでなく、「〇〇を頑張ろう」また「□□を始めよう」と思ったとき、いつから始めていますか。「今日は時間がないから明日から始めよう」、そして、いざ次の日になると「明日2日分をやることにしよう」と更に先延ばしにするようなことがありませんか。このような場合、その先の取り組みが真剣さに欠けてしまっていることがときどき見受けられます。大切なことは、様々な事情があるにしても、「やろう」と決めたことをすぐに始めることだと思います。始めてしばらくすれば、時間や方法など取り組むための自分なりのきまりが自然に生まれます。そうなればあとは当たり前のように進めることができるでしょう。

始めようとする強い意志と最初の一歩を踏み出す勇気をもつことが肝心です。また、始めてはみたものの失敗したり、思い描いていたような結果がでなかったりすることがあります。そのようなときに、「やってみたけれど無駄だったな」と取り組みをやめてしまいがちです。もったいないことです。**失敗したら、違う方法で挑戦したらよいのです。それでもまだうまくいかなかったら、さらに違う方法で取り組んだらよいのです。**その際、無駄だと思った取り組みの経験が、大いに参考になるはずです。

言い換えば、無駄だと思った取り組みがあったからこそ、新しい方法を見つけることができたと言えるのです。**「無駄だと思うことも、決して無意味ではない」**のです。再度の失敗を恐れずに、次の一步を踏み出す勇気をもつことを常に心がけて行動していきましょう。

自分を信じ、何度も、何度も。失敗もそれを乗り越えれば成功になるのですから。人は、いくつになっても新たな道を踏み出せるのです。次の一步を踏み出すとき、周りの人の支援が影響すると考えます。それは、その人への**「前向きな期待」**です。つまずきに対して、「何やっているの。全然だめ。何も変わっていないじゃない。」と言うのと、「できてはいないけれど、以前に比べればできてきたよ。きっともっと変わっていくに違いない。これからが楽しみだよ。」と言うのとでは、どちらが次に向けて歩もうと思えるでしょうか。当然後の言い方です。マイナスのことだけにとらわれず、プラスのことに目を向けた言い方は心に響き、次の一步を踏み出そうとしている背中をポンと押してくれます。

「前向きな期待」をもって接することは、相手への温かい対応や言葉かけに繋がります。そして、その人の成長を促します。



このことは、大人にも子どもにもあてはまることです。そして、頑張ろうとしている子どもと周囲の大人の関わりに置き換えたとき、子どもへの「前向きな期待」がその子の成長に大きな影響を与えるのです。

学校は、夢や希望を語る場所です。だからこそ、子ども達一人ひとりの思いや願いに寄り添い、「前向きな期待」で支え、「さあ、始めよう」「あきらめずに次に向けて進んでいこう」と一歩を踏み出す勇気を与えるよう、教職員一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

今年も皆様と共に、子ども達の健やかな成長を育んでいきたいと思います。

2学期児童アンケート結果より

めざす 子ども像	設問	令和7年度 児童アンケート 集計結果					
		あてはまる 7月 11月 2月	だいたい あてはまる 7月 11月 2月	あまり あてはまらない 7月 11月 2月	あてはまらない 7月 11月 2月	あてはまらない 7月 11月 2月	
めざす 子ども像	①国語の授業がよくわかる。	48% 48%	46% 45%	6% 5%	0% 1%		
	②算数の授業がよくわかる。	55% 50%	35% 42%	8% 5%	2% 3%		
	③算数の問題ができる。	49% 44%	45% 46%	5% 7%	2% 3%		
	④算数が楽しい。	55% 46%	31% 27%	8% 18%	6% 9%		
考え方 する 子で	⑤めあてがわかつて、学習に取り組んでいる。	47% 57%	42% 32%	10% 10%	1% 1%		
	⑥ペアやグループになって、友だちと聞き合ったり伝え合ったりしている。	57% 54%	37% 37%	4% 6%	3% 3%		
	⑦学習のまとめやふり返りを書いている。	59% 64%	35% 30%	5% 5%	1% 1%		
	⑧読書をすることが楽しい。	63% 56%	16% 23%	14% 11%	8% 10%		
	⑨すくんでいいさつをしている。	50% 52%	30% 27%	13% 16%	7% 6%		
	⑩自主学習や探究学習に取り組んでいる。	57% 46%	29% 36%	12% 16%	3% 2%		
	⑪お家や児童クラブなどでの学習を合わせると、学年の目標の時間できている。(学年×10+10)	43% 50%	36% 29%	13% 14%	8% 8%		
自分 大切 に周 りする 子の 人を	⑫自分には、よいところがある。	50% 54%	36% 36%	11% 9%	3% 2%		
	⑬自分は、だれかの役に立っている。	37% 31%	45% 50%	15% 11%	3% 8%		
	⑭先生は、あなたのよいところを認めてくれる。	55% 50%	34% 40%	7% 8%	5% 2%		
	⑮友だちやほかの学年の人と活動して、うれしいことや楽しいことがあった。	65% 64%	28% 29%	5% 7%	2% 1%		
	⑯授業中に、「はい」「くん・さん」「です・ます」の言葉が使えていて、大人の人には話さない「です・ます」が使っている。	41% 48%	40% 38%	14% 12%	5% 3%		
	⑰友だちや他の学年の良いところやがんばっているところを見つけることができる。	48% 44%	34% 37%	13% 15%	5% 3%		
やる りぬ ままで 子	⑱自分で決めた目標に向けてあきらめずがんばることができている。	54% 52%	34% 40%	10% 7%	3% 1%		
	⑲「テレビやスマホ・ゲームの時間は、1日2時間まで」ができている。	42% 36%	17% 21%	19% 17%	22% 27%		
	⑳スマホやゲームをするときの、家の人のやくそくがある。	61% 56%	18% 16%	8% 8%	13% 20%		
さらに ていねい	㉑自分は、学校生活で、さらについていねいな対応ができる。	50% 40%	35% 40%	10% 17%	5% 4%		記述

【2学期頑張ったさらにていねいの多かった内容の記述抜粹】

☆下学年に優しくできている。

☆帽子をとて語先後礼で挨拶している。

☆係や当番の仕事を頑張っている。

☆授業中、「です」「ます」を使っている。

【考察】

○「②算数の授業がよくわかる。」の肯定的回答が増加しています。

2・3・4・5・6年生の算数の習熟度別授業で2~3グループに分け、きめ細やかな指導をおこなっている効果と考えます。



○「⑯自分で決めた目標に向けてあきらめずがんばることができている。」の否定的回答が微減しています。2学期の教育活動の中で自分の目標を掲げ達成できた機会が多々あったと伺えます。

△「㉑学校生活で、さらについていねいな対応ができる。」の否定的回答が微増しています。今後具体的な「さらについていねい」を子ども達に発信していきます。

△「⑲テレビやスマホ・ゲームの時間は、1日2時間まで」の否定的回答が増加しています。今後、PTAと連携を図り、学校とPTA改善策をご提示していく予定です。

【今後の対応】

- ◆めざす子ども像の「最後までやりぬく子」の育成に係る具体的取り組みを推進していく。
- ◆「家庭学習の充実」の取り組みを更に推進していく。
- ◆PTAとメディアコントロール対応策を検討・提示していく。

4っぽい(失敗)は、4CHA!

本校の「非認知能力育成」の取り組みにご指導・ご助言をくださっている All HEROs 合同会社代表の中山芳一先生の Facebook に「失敗の日」の記事が掲載されていました。



※「失敗の日」は、毎年10月13日にフィンランド発祥の記念日として、失敗を共有し、称え合うことで、新たな挑戦への勇気やヒントを得ることを目的とした日です。

中山先生の講演会の感想の中の
「子どもたちに失敗を恐れないでほしいと思っているのですが、ど
んなかかわりができるでしょうか?」
というご質問に対して、
「失敗した子どもをめちゃくちゃほめてあげてください!」
とお答えされた後に、
**「そのうえで、失敗はチャレンジしたからできることであり、その失敗
は次のチャンスを生み出すということも、ぜひ伝えてあげてください。」**
と回答されたようです。そして、次のフレーズをお示しされました。
(☆本件内容の掲載に際しまして、中山芳一氏のご承諾をいただいています。)

○失敗は、challenge のアカシ

(失敗は挑戦したことの証明になる)

○失敗は、chance のソウゾウ

(失敗は次なるチャンスを生み出す)

○失敗は、change のキッカケ

(失敗は新たな変化へ繋がる)

○失敗は、chase のミナモト

(失敗は何かを突き詰める原動力になる)

中山先生のフレーズから、向陽小学校の教育や家庭教育の励みにしていきたいと考えました。
【失敗から学ぶ】



新しいことに挑戦する中で、失敗は誰にでも起こります。テストの結果が思わしくなかったり、友達との関わりでうまくいかなかったりすることもあるでしょう。しかし、失敗は決して無駄ではありません。そこには、次へつながる大切な学びが隠れています。

大切なのは、失敗した事実そのものよりも、**「なぜうまくいかなかったのか」「次はどうすればよいのか」**を振り返ることです。自分の行動や考え方を見直すことで、**同じ失敗を繰り返さず、より良い選択ができるようになります。**

本校では、失敗を責めるのではなく、学びに変える姿勢を大切にしています。失敗を恐れず挑戦し、そこから学び続ける子ども達の姿を、教職員一同、温かく支えていきたいと考えています。

ご家庭におかれましても、お子さまが失敗した際には、結果だけで判断するのではなく、**努力や挑戦の過程に目を向け、次への一歩を後押し**していただければ幸いです。

2月の行事予定



児童が教室を出る時刻は、バス時刻のおよそ 20 分前です

		学校行事	バス		給
1	日				
2	月	国語マスターへの道(～14日)	1～6年	14:38	○
3	火	委員会活動・代表委員会	1～4年 5・6年	14:38 15:15学	○
4	水		1～6年	14:38	○
5	木	新1年生入学説明会・物品販売 新1年生体験入学	1・2年 3～6年	14:38 15:15学	○
6	金	スクールカウンセラー来校 教育美術展	1～3年 4～6年	14:38 15:15学	○
7	土	教育美術展			
8	日	教育美術展			
9	月	確認テスト	1～6年	14:38	○
10	火	集金日、あいさつ運動 5・6年保護者あいさつ運動	1～3年 4～6年	14:38 15:15学	○
11	水	建国記念の日			
12	木	短縮5校時授業、集金日	1～6年	14:10学	○
13	金		1～3年 4～6年	14:38 15:15学	○
14	土				
15	日				
16	月	読み語り、ぶくまる ハンカチ・ティッシュ・つめ調べ	1～6年	14:38	○
17	火	ハンカチ・ティッシュ・つめ調べ クラブ活動 クラブ見学(3年生・6校時)	1・2年 3～6年	14:38 15:15学	○
18	水		1～6年	14:38	○
19	木	参観日・学級懇談 短縮5校時 津山西中合同入学説明会	1～5年 6年	14:10学 保護者と下校	○
20	金	スクールカウンセラー来校 がんばる向陽っ子カード (～27日)	1～3年 4～6年	14:38 15:15学	○
21	土				
22	日				
23	月	天皇誕生日			
24	火	委員会活動	1～4年 5・6年	14:38 15:15学	○
25	水		1～6年	14:38	○
26	木	全校朝の集い	1・2年 3～6年	14:38 15:15学	○
27	金	6年生を送る会 短縮4校時	1～6年	13:10学	○
28	土				

◆◆3月の主な予定◆◆

2日(月) 読み語り 6年国語マスターへの道	17日(火) 大掃除、給食最終 短縮5
3日(火)～4日(水) 集金日	18日(水) 5年生短縮3校時 1,2,3,4,6年生短縮2校時 卒業式準備
6日(金) 地区別児童会	19日(木) 卒業式 5・6年生短縮3校時 1～4年生家庭学習
9日(月) 国語マスターへの道 6年確認テスト	23日(月)～24日(火) 短縮3校時
10日(火) 登校指導 委員会活動(4・5年)	25日(水) 修了式・退任式 短縮3校時
11日(水) 短縮5	26日(木)～4月7日(火) 春休み
12日(木) 短縮5	
13日(金) 短縮5 卒業式予行	
16日(月) 確認テスト短縮5	

※都合により急遽変更があるかもしれません、その際は早めにご連絡いたします。

右の二次元コードを読み取っていただければ、向陽小ホームページにつながります。ぜひ、ご覧ください。
各学年の教育活動の様子も見えますよ!



向陽小 HP